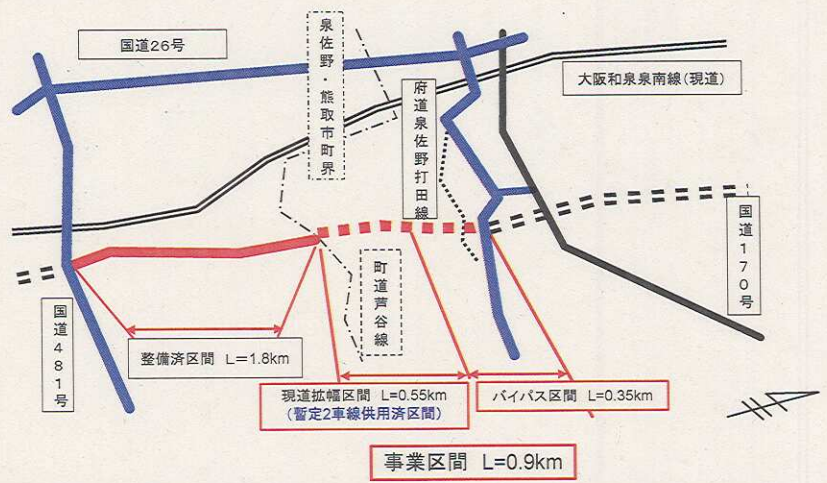


再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局 地域道路課
担当課長名：横谷 利昭

事業名 <small>しゅうちゅうほうどうおおさかいずみせんなんせん</small> 主要地方道 大阪和泉泉南線	事業区分 地方道	事業主体 大阪府
起終点 自：大阪府泉南郡熊取町大久保 至：大阪府泉南郡熊取町大久保	延長 0.9 km	
事業概要 当該区間の整備により、主要地方道泉佐野打田線を経由し、核燃料加工施設や防災上重要な施設と関西空港自動車道・一般国道481号を連絡し、災害発生時における緊急避難路、物資輸送路となる基幹的な道路としての機能を確保する。		
H9年度事業化	H一年度都市計画決定 (H一年度変更)	H9年度用地着手
H15年度工事着手		H15年度工事着手
全体事業費 約50億円		事業進捗率 62%
計画交通量 41,000台/日		供用済延長 0.55km
費用対効果分析結果 B/C (事業全体) 3.5 (残事業) 8.0	総費用 (残事業)/ (事業全体) 24/55億円 (事業費：23/54億円) (維持管理費：1.0/1.0億円)	総便益 (残事業)/ (事業全体) 193 / 193 億円 (走行時間短縮便益：170/170億円) (走行費用減少便益：16/16億円) (交通事故減少便益：7.5/7.5億円)
基準年 平成18年		
事業の効果等 ・災害発生時の緊急輸送路、物資輸送路の確保が図られる。		
関係する地方公共団体等の意見 熊取町より、整備促進・早期完成の要望を受けている。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 特になし。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成16年3月に現道拡幅区間L=0.55kmについては暫定2車線で供用済み。現在、バイパス部L=0.35kmについて整備中であり、平成22年度に2車線暫定供用を行う予定である。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地買収、工事ともほぼ順調に行われており特に問題はない。今後は、早期供用に向け用地買収、本工事の促進を図る。		
施設の構造や工法の変更等 特になし。		
対応方針	事業継続	
対応方針決定の理由 事業の必要性が認められ、事業進捗上も特段の支障がないと考えられる。		
事業概要図		

凡	例
——	供用中
----	事業中



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。